

2) 図のタイトルは図の下に中央寄せで記載する。図の説明、資料情報は () で、図の下に記載する。

・書評に必要な書誌事項：

著者名、書名・副題（日本語以外の図書の場合はそれらの日本語訳）、出版社名、発行年、頁数を以上の順に記す。

6. 注

・タイトルを「注」とする。

・「末尾注」として本文の次に配置し、以下のように記す。

1) ……

2) ……

・注原稿は番号ごとに改行する。同一文献を再度引用する場合は、新しい注番号を付け、「前掲1) 5頁。」のように記すこと。

7. 文献

・タイトルを「文献」とする。

・文献リストは注の次に配置する。

・日本語と、その他の言語で書かれた文献とは、使用文字ごとに1行あけて別々に提示すること。著者名を、日本語の文献は50音順で、英語などラテン文字で書かれた文献はすべて英語のアルファベット順に従って、それぞれ配列する。日本語とラテン文字以外の文字で書かれた文献の著者名配列および書式は、当該言語で一般化しているものに従うこと。

・日本語文献では、単行本と掲載誌のタイトルだけを『 』で囲むこと。また、論文のタイトルは「 」で示し、掲載誌のページを明記すること。

・英語などアルファベットで書かれた文献では、単行本と掲載誌のタイトルだけをイタリック体に指定する。また、論文のタイトルはコンマで区切って、掲載誌のページを明記する。その他の言語については、その言語の学会誌でもっとも一般的な方法で記すこと。

・文献記載例（以下は例であって実在しない。）

桜 咲代（1998）『言語政策におけるロゴスとパトス』みのわ書房

森悦太郎（2001）「言語権とシベリアの少数民族」『シベリア言語文化研究』4巻
2号 21-39